



▲青空子供会の流しそうめん

7月30日、寺尾天台自治会第4区集会所で青空子供会の「夕涼み会」が開催されました。家庭ではなかなかできない流しそうめんが行われると、子どもも大人もとても喜んでいました。同会会長の吉田さんは「そうめんと果物を流したところ、よく食べてくれました」とうれしそうに話しました。

【高島 勝】



▲世界トップクラスのホイールとタイヤ

8月2日、大上の自動車部品会社の製造所に大きなホイールとタイヤが展示されていました。タイヤの直径は4m1cm、重さは8t751kgの巨大なもので、ホイールを同社が生産し、世界トップクラスの大きさとのこと。同製造所の外からでも見えるように、正門近くに展示されていました。

【高橋 元】



▲あやせのブルーベリーに魅せられて

7月20日、中村地区健康あやせ普及員の企画で「歩け歩け! あやせブルーベリー摘み」が行われ、20人が鶴ヶ丘公園からあやせベリーガーデンまで歩き、汗をかきました。同ガーデンでブルーベリーの摘み取りをした参加者は「初めて畑に入りましたが、粒も大きくて魅了されました」と話し、心も体も健康になったようでした。

【馬場 正勝】



▲ハンドベルの音を届けます

7月19日、綾北福祉会館で大正琴・ベル・朗読劇団「ONEハート」のハンドベルグループ「とり」が演奏の練習を行っていました。さまざまな障がいのある方が参加して音を奏で、11月のあやせ福祉ふれあい祭りで新たに発表する「荒城の月」「線路は続くよどこまでも」「村祭り」などの楽曲を熱心に練習していました。

【長谷川 智恵】



▲スプラウトあやせの七夕まつりを開催

7月2日、中央公民館で「スプラウトあやせ・七夕まつり」が開催され、大勢の親子が参加しました。ストレッチ体操、風船遊び、紙吹雪遊び、折り紙などで手作りした魚釣り遊びなどを行いました。魚釣り遊びでは、釣り上げた「魚」がもらえるということで、子どもたちは張り切って挑戦していました。

【情報提供・中央地区民生委員児童委員 細谷悦子さん】

中小企業の事業展開を支援

「ものづくり人材の確保と育成」セミナー

10月11日・18日の各火曜日18時30分～20時30分、市役所303会議室、11月18日(金)11時～17時、東京都大田区工場で「ものづくり人材の確保と育成」をテーマとしたセミナーを開催します(全3回)。

講師はNPOあつぎみらい21の石川征郎さん。ものづくり企業の経営者、マネジメントスタッフ対象。定員20人(申込順。第3回は希望者のみ10人まで)。圃工業振興企業誘致課 ☎70・5661。

	テーマ	内容
第1回	人材不足時代の採用成功作戦	1. 厳しさ増す採用環境 2. 中小企業の採用成功作戦 3. 採用の実務 4. 採用関係助成金の活用
第2回	人材不足時代の人材育成・活用法	1. 人材不足時代の到来と雇用政策の変化 2. 人材育成型人事制度の構築 3. 「人材」を「人財」に育成する 4. 多様な人材の活用
第3回	東京都大田区の工場2社見学	1. 人財の確保・育成において先進的な事例見学



街角アルバム

四季折々

署名記事は広報まちかど特派員から



▲スポーツ特別講演会が開催されました

7月23日、オーエンス文化会館でリオデジャネイロオリンピック日本選手団団長の橋本聖子さんによるスポーツ特別講演会が開催されました。入場者は「オリンピック・パラリンピック東京大会がもたらすもの～スポーツを通じた人材育成と健康街づくり～」をテーマとした講演を熱心な様子で聞いていました。

【米山 徳治】



▲児童がそば作りに挑戦しました

7月22日、南部ふれあい会館でわんぱくスクール「そば打ち体験」が開催され、15人の小学生が参加しました。講師から、ソバの花や実、そばの歴史などの説明を受けた後、そば作りに挑戦しました。最後にでき上がったそばを食べると「おそば屋さんで食べるより腰が強く美味しかったです」と話しました。

【福島 順一】



▲登録者1000人超えのおしゃべりサロン

7月22日、南部ふれあい会館で親子おしゃべりサロンが開催されました。同サロンは綾南地区民生委員児童委員協議会が子育て中の親と子を対象に実施しているもので、今年で15年を迎え、登録者はこの日1000人を超えました。当日は手伝いに来た児童・生徒が読み聞かせなどを行い、参加した子どもたちは熱心な様子で聴いていました。

【情報提供・綾南地区主任児童委員 脇本洋子さん】